

えくてびあん

12

立川と語ろう 立川に生きよう
DECEMBER 2002
EKUTEBIAN Vol.21 No.221



表紙の人 / 管家美保子 (柏町) 撮影 / 細江英公

砂川深層

10

案内人・豊泉喜一
写真・五来孝平



球状の花の中に種が出来るが、ウドは根で増やすため、その種を蒔くことはない。



ウドは初秋、茎の先端部分に淡い緑白色の花をつける。

軟化栽培に光は禁物。真っ暗闇の中で、ウドはすくすくと育つ。狭い室の中には大量の根株が伏せ込まれている。手前の蠟燭は酸欠事故を防ぐため、人が入った時のみ灯される。

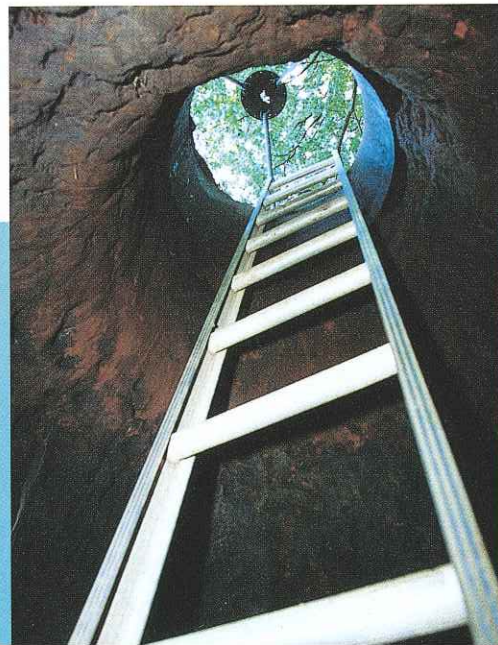


今年もまた名実ともに日本一を誇るウドの芽が、砂川の深層、暗い室の中で着実に伸び始めている。

ウドには独特の香りとサクサクとした歯触りの食味がある。これを利用して、ウドらーめん、ウド煎餅、ウドパイ、ウド饅頭など、数々の立川名物が誕生している。「ウドの大木」と云えば、役に立たないものの代名詞ではあるが、立川にとってのウドは実に有益な作物と云えるだろう。

現在、立川のウド生産量は日本一である。かつて砂川の桑苗生産が日本一と唱われたことがあるが、これは当時、それほどまで大量に生産されていたということであって、確たる裏づけはない。

砂川で本格的にウドが栽培され始めたのは昭和三十年頃からである。それまで主要産物であった養蚕と桑苗が衰退し、その代替作物としてウドの栽培が急速に広がっていった。明治初期には吉祥寺付近がその産地として知られていたが、その後、都市化や連作障害などによって順次西へと進み、今や、砂川が一大産地となっている。



深い室の底から上に眼を向けると、入口の丸い天がぼっかりと口を開けている。

独活の大木



新惑星を発見！ その名もTACHIKAWA

立高出身の天体観測者 鈴木 正平さん

啓介 今回、新しい星を発見して「TACHIKAWA」と名付けられたと聞きまして。よかったね。

鈴木 これ、望遠鏡を覗いて見つけたんじゃないんです。

啓介 肉じゃがじゃないと云うことは…。

鈴木 写真なんです。どういふ写真かというのと、同じ宙を2回撮っているんです。一回、望遠鏡で写真を撮りますね。だいたい12分露出くらいで。蓋をして、

それからまた12分待つ。そして次に開ける前に、ほんのちよつとブラすんです。そしてまた蓋を開けて12分。そうすると、上と下とで、並んだ星ができるわけです。

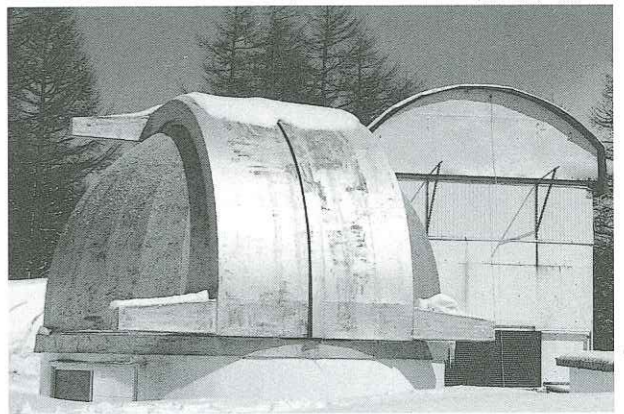
啓介 何故、そんなことをするんですか。

鈴木 そうやって撮ると、普通の星は上下奇麗にペアで並んで写る。ところが、小惑星は星の中をゆっくりと動いているから、軌道が他の星とは違ってくる。そういう星を見つけているんです。その為に



■鈴木正平(すすきしょうへい) / 1953年、東京生まれ。中学一年生のときに屋根の上から星座「夏の三角形」を眺めて以来、星の世界に傾注。天体観測の伝統と実績を持つ都立立川高校に入学。その後、早稲田大学に進学し、天文同好会に所属。同好会が有する長野県野辺山の山小屋にて実直な観測を続ける。大学卒業後、立川市役所に勤務。天文仲間と交流を深める中、縁あって長野県入笠山、標高1,810mの地点に天体観測所を建設するプロジェクトに参加。有志らとともに大型の天体望遠鏡を自作。未発見の惑星を捜すプロ顔負けの趣味人。

■立井啓介(たていけいすけ) / 本誌編集人。



入笠山天体観測所

二重露出をする。啓介 なるほど。

鈴木 当時、西砂児童館に天文クラブがありましてね、定期的に望遠鏡で星の観測をしていたんです。ある時、クラブの日がたまたま曇ってしまったので、私が撮ってきた写真を自分でチェックをする前に子供たちに配ってみたくて、「この中に新小惑星が写ってるかもしれないから、探してみよう」と。実は、どうせ見つかりっこないだろうと内心思っていたんですが、そのうちに子供たちが、「これっ」と持ってくるんです。「これはゴミ」とか、「これはもう発見されている」とか、「これはこの前、見つけたんだよ」とか云ってるうちに、本当に出てきちゃいましてね。それで、すぐに一緒に観測をして仲間に電話したら、「今、それに気がついたところだ」と。なんとお互いに見つけていました。それで、すぐに札幌にいるもう一人の仲間と連絡したんです。その写真は、一晩だけのものだった

ので、その後、仲間が観測所に入りなおして、再度撮影してきたんですよ。一晩だけだと、認めてもらえないんです。だから二晩撮る。そういうことで、子供たちもこの小惑星の独立発見者なんです。

啓介 独立発見？

鈴木 独立発見っていうのはつまり、人に云われたんじゃないで独自で見つけているということなんです。勿論、仲間も並行して見つけていますけど、私たちが撮影してきた写真の中から、この子たちが誰にも教わらずに、ちゃんと未発見の惑星を見つけている。さて名前をどうしようという段になったときに「児童館」という名前が、さすがにつけられないので、天文クラブの子供たちに敬意を表して「TACHIKAWA」として名前にしよ」と。こういうことは、天文のプロは絶対にやらないですよ。あれは直径10kmくらいの星でしてね、プロの人に云わせると、そんな宇宙のゴミ屑みたいな星を見つけたって仕方ないということになるんじゃないですよ。でも、こういう楽しみもあるんですよ。

啓介 鈴木さんはご自分をアマチュアって仰いますけど、そこまで行くのですでにアマチュアの域を超えていますよね。ある意味じゃ、プロよりも専門的というか、プロよりも楽しんでる。

鈴木 これをやりだすと、だんだんと仕事っぽい感覚が出てきますね。例えば、間違った観測を一つ送ったら、もう信用されなくなっちゃいますから。それはもう真剣ですよ。

啓介 小惑星を発見されたのは、これが初めてなんですか？

鈴木 いいえ、国際天文学連合(IAU)の小惑星センターに報告した数は110ほどです。その内には、行方不明になっちゃ

ったり、先に発見されたものもあったんですけど。もう駄目だと思ったものが認定されたりで、全部で約50個の小惑星を発見しました。その中で命名したのは、そんなにありません。英文を書くのが面倒くさいもんですから(笑)。

啓介 鈴木さんは、いつ頃から星というものに目覚めたんですか。

鈴木 中学校の1年の時からです。宇宙とか、恐竜とかって、小学校のときから好きだったんですけど、まさか実際に星を見ることになると思わなかったんですよ。育ったのが東京でしょ、星が綺麗に見えない。雑誌なんか載ってる星座なんて見ても、全然分らないし。宇宙の話は面白いけど、実際には見えないと思ってるんです。ところがですよ、私は転校したんで友達が少なかった。やっとできた友達と、話そうとすると、必ず話に割り込んでくる奴がいたんです。こいつがまた星の話しなくして、別の友達とせつかく話をしようと思っても、割り込んでくる星の話をする。星のことを知らないの悔しいので、「それじゃ、見てやるよ」と、屋根の上で見た

んです。そうしたら、「夏の三角形」という星座が観えたんなんです。これが生まれて初めて自分で見つけた星座ですね。プラネタリウムなんかで、教わっても見つかからないのが、都会の屋根の上からね。それからもう夢中になっちゃった。それで、立川高校に進もうと思ったんです。

啓介 立高ですか。

鈴木 はい。あそこは天文の伝統があるんです。だから、どうしてもそこを受けたいかった。今はどうか分らないですけど、立高には田代先生という人が居ましてね、私が入学したときにはもうお辞めになってましたけど、その先生の指導で終戦直後からずっと、太陽の観測をやってきました。もの凄く綺麗なデータがあるんです。

啓介 では、大学もそっち方面に進んだんですか。

鈴木 いいえ。早稲田の法学部です。本当は、天文をやりたいかったんですけど、お前の数学と英語じゃ駄目だっというので、入らなかつたんです。ですから、天文、自然科学を諦めました。でも、早稲田では天文同好会に所属してましたね。

長野県の野辺山に先輩方が作った小さな山小屋がありましてね、そこに望遠鏡を持ち込んで天体観測をしてました。

啓介 野辺山は、有名ですよ。

鈴木 何もない原っぱで、良い所なんですけど、もの凄く寒いんです。ここは私の第二の故郷ですね。今、ともに観測をしている仲間たちともそこで親睦を深めています。先輩には宇宙飛行士になった土井隆雄さんとか、そんな人達がいましたね。

啓介 先ほどの写真は、そこで撮影されたんですか。

鈴木 いいえ、あれは長野の入笠山で撮ったものです。大学を卒業してから、入笠山に天体観測所を作ろうとしてるって話があって、そこに連れてもらったんです。標高一、八〇〇mの地点。マナスル山荘ってお分かりになりますか、その裏手です。皆で出資して立派な設備が出来ましたよ。折角これだけの設備があるんだから、観測的なことがやりたいねってことで、ほうき星が宇宙の彼方から戻ってくることを最初にチェックするっていうのは、どうだっていうことになった

ったので、その後、仲間が観測所に入りなおして、再度撮影してきたんですよ。一晩だけだと、認めてもらえないんです。だから二晩撮る。そういうことで、子供たちもこの小惑星の独立発見者なんです。

啓介 独立発見？

鈴木 独立発見っていうのはつまり、人に云われたんじゃないで独自で見つけているということなんです。勿論、仲間も並行して見つけていますけど、私たちが撮影してきた写真の中から、この子たちが誰にも教わらずに、ちゃんと未発見の惑星を見つけている。さて名前をどうしようという段になったときに「児童館」という名前が、さすがにつけられないので、天文クラブの子供たちに敬意を表して「TACHIKAWA」として名前にしよ」と。こういうことは、天文のプロは絶対にやらないですよ。あれは直径10kmくらいの星でしてね、プロの人に云わせると、そんな宇宙のゴミ屑みたいな星を見つけたって仕方ないということになるんじゃないですよ。でも、こういう楽しみもあるんですよ。

啓介 鈴木さんはご自分をアマチュアって仰いますけど、そこまで行くのですでにアマチュアの域を超えていますよね。ある意味じゃ、プロよりも専門的というか、プロよりも楽しんでる。

鈴木 これをやりだすと、だんだんと仕事っぽい感覚が出てきますね。例えば、間違った観測を一つ送ったら、もう信用されなくなっちゃいますから。それはもう真剣ですよ。

啓介 小惑星を発見されたのは、これが初めてなんですか？

鈴木 いいえ、国際天文学連合(IAU)の小惑星センターに報告した数は110ほどです。その内には、行方不明になっちゃ

んです。やって見たら、これが写らない。成果が上がら出したのが、91年頃からですね。当時はこういう風にキチンと像がなると思ってたんですけど、ですか。それから、本当にいま考えるとピンボケですね。例えば、空気の乱れで像が乱れるとかフイルムの性能のせいでも星がシャープに写らないとか、そういう色々なことがあるんですけど、試行錯誤の末によく成果が上がってきました。この望遠鏡は175等星くらいまで観えるんです。

啓介 175等星って云われても素人にはピンとこないですね。

鈴木 肉眼で見える星が1等星、6等星。一番明るいのが、1等星。一番暗いのが、6等星なんです。金星とか木星とか、太陽の周りを回っている星はちょっと別格扱い。昔の人が見て、一番明るい星を20個選り出して、それを1等星と決めたんです。その中で一番明るいのは、おおいぬ座のシリウスでマイナス1等です。夏の三角形の織姫(ヴェガ)が0等星で、彗星(アルタイル)の方が暗い。

啓介 ああ、星の世界でも女性は昔から強かったんですね(笑)。

Cut Studio SOFIA	曙町1-30-21 528-3241
三田花店 ルミネ立川店	曙町2-1-1-1F 527-5587
KIRIN COFFEE ルミネ店	曙町2-1-1-1F 527-2322
オリオン書房 ルミネ立川店	曙町2-1-1-7F 527-2311
印章 印徳 ルミネ立川店	曙町2-1-1-7F 527-1260
朝日カルチャーセンター 立川	曙町2-1-1-9F 527-6511
東京赤十字血液センター	曙町2-1-1-9F 527-1140
和生菓子製造直売 日の出屋 本店	曙町2-2-18 522-3308
オリオン書房 第一デパート店	曙町2-2-25-3F 523-3311
みずほ銀行 立川駅前支店	曙町2-4-5 522-5151
みずほ銀行 立川支店	曙町2-4-5 524-3121
お菓子の家 エミリーフローゲ 本店	曙町2-5-1-1F 527-1138
カフェ クリムト	曙町2-5-1-2F 526-3030
三井住友銀行 立川支店	曙町2-6-11 522-2151
Italian Cuisine サヴィニ	曙町2-7-10 525-1662
多摩中央信用金庫 本店	曙町2-8-28 526-1111
三上 鯉 節 店	曙町2-8-30 522-3259
旬彩懷石 若草茶屋	曙町2-8-30 526-0010
フロム中武 1F受付	曙町2-11-2-1F 524-7111
輸入文具 ホワイトハウス	曙町2-11-2-4F 525-8558

えくてびあんの輪

人があて、街があります。
あなたがあて、立川があります。
そこにちよつとだけ、えくてびあん！
リストのお店にはいつでも、えくてびあん！

今月は曙町・高松町のお店です。	
スタンドグラス ぱさーじゅ	曙町2-11-2-4F 522-1941
スパゲティー専門店 はしや	曙町2-11-2-4F 528-2338
立川リージェントホテル	曙町2-11-7-2F 522-1133
ビックカメラ 立川店	曙町2-12-2 548-1111
Wine & Dining るもん	曙町2-12-13 527-3022
ケンタッキーフライドチキン 立川店	曙町2-12-16 528-2636
東京三菱銀行 立川支店	曙町2-13-3 5244121
カフェ アバン	曙町2-17-15-2F 527-4479
トポス 立川店	曙町2-18-18 525-0331
三井石油 フロンティア立川	曙町2-19-9 527-3943
手打ちそば しえもと	曙町2-20-5 529-5468
溪流魚菜料理 一竿	曙町2-22-23-B1 527-3640
園部肉店	曙町2-28-16 522-2901
串やきと牛たんの店 JEAN	曙町2-32-14 529-6210
三田花店 立川高島屋店	曙町2-39-3-1F 526-4187
立川高島屋 サービスフロア	曙町2-39-3-7F 525-2111
オリオン書房 ノルテ店	曙町2-92-43-3F 522-1231
和菓子郷 花奴万葉庵 工場売店	高松町1-22-8 0120-398785
多摩画材 (景品交換所)	高松町2-1-25 522-6031
丸助青果店	高松町2-4-18 522-3542

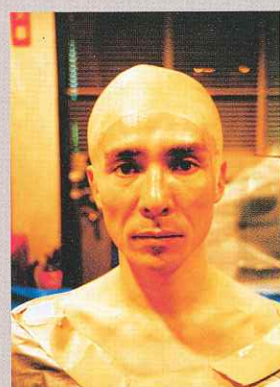
魔法の化粧師。

小西 修の「特殊メイキャップ」の世界

小西 修さん(錦町)は特殊メイキャップ・アーティスト。見慣れた人物やモノの造形に豊かな想像力を施し、見たことのないヴィジュアル世界を創造する、魔法使いのような技の持ち主。この分野では全国でも屈指の存在だ。これまで数多くのテレビCM、広告、映画などで、小西さんの“魔法”に触れた方も多はず。進歩の著しい映像の世界で、独自の活躍をみせる小西さん。今回はその一部を誌上にてご紹介しよう。



小西さん(右から二人目)率いる「アトリエシュウ」の若いスタッフたち。
左から佐伯亜沙美さん、浜本奈津子さん、大野秀一さん



ウィダー・イン・ゼリー広告(1999)。
キムタクが乗るサイは小西さんが手掛けた精巧なミニチュア。



ジャックス・カードCF
(1999)



富士フィルム「七福神」CF
(1995~98)



小西 修

1951年京都府生まれ。東京藝術大学大学院修了。メイキャップ・アーティスト、トニー・タナカに師事。97年、アトリエシュウを設立。以降、テレビCMやグラフィック広告、映画などの分野で特殊メイク・特殊造形を手掛ける。
<http://www.atelier-shu.com>

表紙の人 菅家美保子さん (柏町)

声楽家。メゾソプラノ。二期会会員であり、国立音楽大学教授。リサイタルをしばしば開催、日本歌曲および宗教音楽を中心にしている。オペラでは「カルメン」が自家楽箱中の作品。クリスマス前に、と「立川キリスト教会」(高松町)で、実際に歌っておられるところを細江英公氏のシャッターが連続して切られた。あの、朗々としたメゾソプラノが響いてくるよう。

(於・立川キリスト教会/撮影・細江英公)

東風

早くも、一年が過ぎようとしている。街々に「よいお歳を」の挨拶が交わされるころだ。本来であれば、12月号は12月の初めに発行すべきところ、こんなに遅くなってしまった。月日に追いつけないこの頃、読者の皆さまに深くお詫言申し上げます ◆対談では「星」の話になったが、人間は夜空にきらめく星々にどんなに願いを託し、どんなにか夢を運んできたことであろうか。「星まつり」がある程に、この世界には宗教にまで及んでいる。月に人類が到達した時に、うさぎが餅をついているユメはもう消えてしまうのかと憂えた人がいたが、どうして、どうして、まだまだ宇宙は広く、深い。「見上げてごらん、夜の星を…」 ◆小西修さんの「特殊メイキャップ」のどこが「特殊」かと云えば、凡人が漠然と眺めているのはちがう、深いところ対象をとらえているという点であろう。プロとは云え、といたい、実はプロと呼ばれる人たちは、それぞれの分野で「秘術」を懐に隠し持っているのであろう。演劇でもスポーツでもそうだが、観客と同じレベルならば、観る価値はない。お前はどうか、と云われると困る。文章なら誰でも小学校以来、読んだり書いたりしているもの ◆ゆづり葉や 蔵に眠れる えくてびあん

【第三次えくてびあん同人】
編集 大久保清志/小林康史/杉山清純/
芳賀敬博/山田五郎
デザイン 池田隆男/AMNET DF
写真 加藤正高/五菜孝平/中村伸/宮保大輔

えくてびあん 12月号
第21巻 通巻221号
平成14年12月1日発行
発行 えくてびあん編集工房
〒190-0012
東京都立川市曙町2-17-5 杉田ビル3F
TEL. 042-528-0082 FAX. 042-528-0065
編集人 立井啓介
発行人 瀬尾勤三
印刷 (株)大廣社

無断転載を禁じます。

Topics トピックス

アットホームなコンサート
立川のゴスペル集団
「FAFA GOSPEL HOUSE」登場



12月21日(土)、富士見町の井上レディスクリニックに於いて、恒例のチャリティイベントが行われた。イベントは、年に2回ほど催されており、今回で10回を数える。クリスマスも近いこの日、アニカ奈々子さん率いるゴスペル集団「FAFA GOSPEL HOUSE」が出演、会場を訪れた人たちの心に沁み渡る暖かな歌声を披露した。産婦人科医院という場所柄、ホールには子供連れで参加する人たちも多く、コンサートは終始、アットホームな雰囲気に包まれていた。FAFAは西アフリカの言葉で「平和」という意味。ひとりひとりの心に平和をとの願いのもとに結成され、誰にでもオープンなゴスペルハウスとして立川を中心に活動を展開している。同クリニックでは、今後もこのようなイベントを積極的に開催していく予定だ。



子供たちが体験学習
縄文人になって、むらさき色の餅をつこう



立川市歴史民俗資料館(富士見町)主催による「縄文の餅つき」体験学習が、12月21日(土)に行われた。当日は生憎、みぞれまじりの空模様だったが16名もの小学生らが元気に参加。めいめい、リサイクルの紙で作った貫頭衣をかぶり、縄文人さながらの装いで餅つき体験を愉しんだ。木臼や杵に触れる機会は少なくなり、餅はスーパーなどで買ってくるものという感覚の子供たちにとって、餅米を蒸かし自分たちの手で搗き上げた餅は格別の味わいだったようだ。餅つきの指導は、立川民俗の会の有志が担当。使用された米は、姉妹都市の長野県大町市で栽培された古代米(むらさき米・ヒメノモチ)。いにしへの縄文人たちも古代米の餅を頬張っていたのだろうか。



有限会社 伊藤商店
(フレッシュ1)

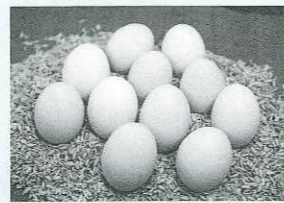
●西砂町1-45-4 ●531-9009
●営業時間 7:00 ~ 18:30
●定休日 1月1日 ~ 4日
●Pあり

産み立てホヤホヤ
立川産、烏骨鶏の卵はいかが

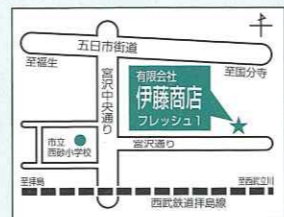
立川産の地卵があるのをご存知だろうか。一昔前まで、砂川地区の農家には当たり前のように、牛、豚、鶏といった畜産動物が多く飼われていたのだが、都市化が進むにつれて、畜産業が衰退の一途を辿り、今では西砂地区に数軒を残すのみである。

現在、伊藤貴芳さんのところでは、約4,500羽の鶏を飼育している。父上の代から始められた養鶏はそれまでブロイラー種が主体であったのだが、7年ほど前から伊藤さんは近年の健康食品嗜好を睨んで、中国原産の鶏「烏骨鶏」に眼をつけ、これを飼い始めた。烏骨鶏の卵には、必須アミノ酸のすべてが含まれ、鉄分、ビタミンAの含有量が多い等、その栄養価の高さが注目されている。生卵や酢卵を毎日食すると、糖尿病や動脈硬化などに抜群の効果があるのだそう。小振りながら、その味は極めて濃厚。

しかしながら、烏骨鶏は平均すると3日に1回の割合しか産卵をせず、その卵は必然的に高価なものとなっている。なんと有名百貨店等では、1個500円ほどで売られていることもあるとか。伊藤商店では、産地直売の利を活かし、低価格での販売を行っている。その他、ポリスブラウン種が産む茶褐色の新鮮地卵も人気。



(写真) 烏骨鶏卵(1個) 120円
ポリスブラウンの地卵(10個) 240円



真味百撰 67

ゴロさんの独断毒語

38

男と女

きょうび、相手国の言葉を全く知らなくてその国へ赴くという事は稀でありましょう。私がフランスへ渡ったのは、かなりの偶然からで、はじめはヨーロッパを一巡して、ひと月ばかりで帰国する予定だったのです。パリへ一歩踏み込んだ途端に、この都を三泊四日で去るのは勿体ないと欲が出て、ソルボンヌ大学がある学生街に安宿をとって暮らすようになった。昨日までの「大名旅行」とはうって変わって部屋、食事など全てが貧乏のどん底になりさがってしまいました。覚悟の上とは云え、かなりキツイ生活がはじまりました。何よりも困ったのは言葉です。大名旅行の間は蝶よ花よと饗されておりましたが、そこから抜け出てみると、噂にはきいておりましたがフランス人はフランス語しか話さない。

少し慣れてきますと、日本語で考えて男とか女とか判断するのがそもそも間違いなのだと判ってきます。「山」はモンと云います、モンブランのモンです。他にモンターニュとも云うんですね。そして、モンは男性名詞、モンターニュは女性名詞なんです。つまり、日本語に訳して男だ女だと迷っても意味のないことが判ってきます。それにしても、この世にある森羅万象、モノというモノの全てに男と女があるという考え方はどこから来ているのでしょうか。

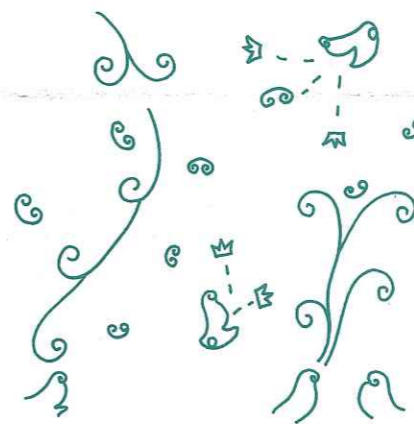


イラスト: 綾幸子

なんといつても、生兵法はいけません。エツフェル塔の近くにアバルトマンの安いのがあるを紹介してくれた人があるので、早速に行ってみると、ご主人らしいのが出てきて「マファムは今いないから解らない」と云うのです。マは自分の、ファムは女、つまり「オレの女」ということになる。

オレの女、——もしかして、この男はある筋の関係者かと疑わざるを得ない。

ところが、一緒に暮らしてみるとどこにでも居るご夫婦で、奥さんが家事一切を取仕切っていたのです。ファムには「奥方」という優雅な意味合いもあることを、その時に知りました。貴方はフランス語ができますか? と訊かれて、ウイと返事をしたものかノンと返事をしたものか。なにしろ、出たとこ勝負、必要に迫られたことしか判らない。日本で系統だてて学問した人には遠く及びません。

ちよっと待って、は「2秒待って」とフランス人は云います。沢山ありがとう、を「千回分ありがとう」と云います。こういう表現は「学問」ではあまり教えないようです。

(やまだこらう・詩人)

立川と多摩地域が
もっと楽しいホームページ

多摩てはこ
ネット

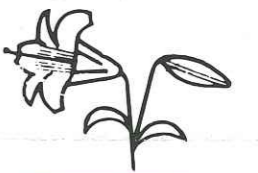
http://www.tamatebako-net.ne.jp/

多摩てはこネット編集工房
〒190-0012 立川市曙町3-4-3 武蔵ビル2F
tel 042-548-9606 fax 042-548-9609
e-mail message@tamatebako-net.ne.jp

常楽我浄

真如苑提供番組くじょうらくがじょう
スカイパーフェクTV 216ch、マイテレビ 84ch
土 曜 午前9時~9時15分
午後7時15分~7時30分
再放送/火曜 午前9時~9時15分
午後7時45分~8時
放送時間は予告なく変更する場合がございます。
立川に育てられて六十六年
真如苑
柴崎町1-2-13 Tel.527-0111(代)

ふれあい、さわやか



山梨中央銀行

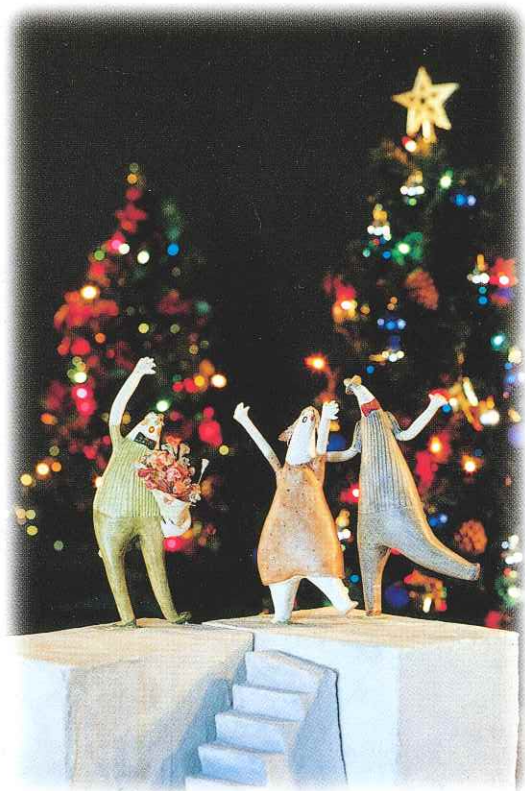
立川支店
〒190-0011 立川市高松町2-16-13
TEL 042-526-1571

デジタルえほん
メモリーブックにどうぞ...



PLANNING・DESIGN・PROCESS・PRINTING
火度社 042-527-1911
〒190-0022 東京都立川市錦町5-17-13
FAX.527-1949
E-mail JD105215@nifty.ne.jp

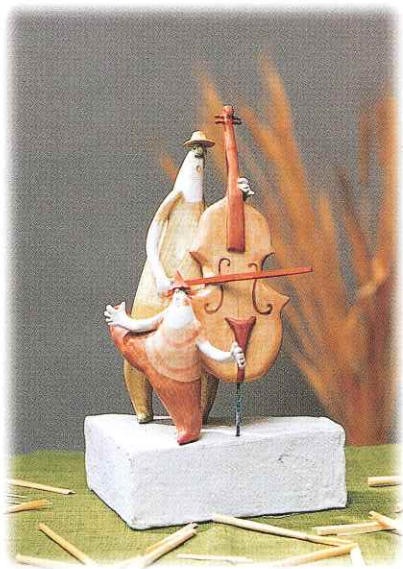
「さあ、これから」 (1990年)



人形 気分

さとうその子の世界 ④

この時期ぐらいからでしょうか、私の創る人形の造形が、具象から抽象へと徐々に変化し始めました。身体をひねったときなどに現れる線の面白さに惹かれ、段々と形が単純化していったんですね。これらは、小学校一年生から六年生までの音楽の教科書の表紙に載せて頂いた人形たちなんです。愉しみながら学び、成長してゆく子供たちの笑顔を想い浮かべながら制作しました。



「そして音楽が」 (1990年)